



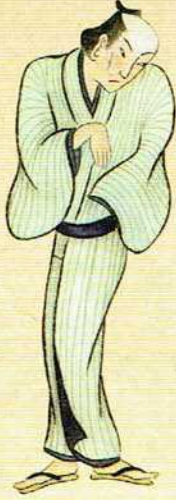
前進座五月国立劇場公演



裏長屋騒動記

落語「らくだ」「井戸の茶碗」より

山田洋次 監修・脚本
小野文隆 演出
「うらながやそらうどうき」



山田洋次監督と前進座
奮闘努力のかいあって
正々堂々の喜劇誕生!!

2017年
5月11日[木]—22日[月]
半蔵門 国立劇場 大劇場

イラスト 瀬知エリカ



千代田 朴斎 武井茂

らくだの馬 清雁寺 繁盛

朴斎娘 お文 今井 鞠子

高木作左衛門 忠村 臣弥

赤井 綱正 河原崎 國太郎

緋鯉の半次 藤川 矢之輔

屑屋 久六 嵐芳 三郎

裏長屋騒動記

落語「らくだ」「井戸の茶碗」より

前進座と創る江戸の笑い 山田洋次



「僕は本当に笑える楽しい喜劇を前進座が創造してくれたいいなあ
 と思います。今、日本人は笑いたいんだけど、気持ちよく笑わせることほ
 ど難しいことはない。それは、笑わせる方が、観客と同じような生きる辛
 さを共有していないといけないからです。そして、前進座にはその資格が
 あると思うんです。」(二〇一一年四月放送NHK「芸能百花繚乱」前進座八
 十年の軌跡「より」)

今回初めて、前進座と一緒に舞台を創るようになりました。五年前に
 お話しさせていただいたことが、このような形で実現でき、長年の前進座
 との想い出に新しいページが追加されることにわくわくしています。ど
 うぞ、ご見物の時には、舞台の俳優さんと同じ空間で、笑いや喜びを共有
 して、にぎやかに大声で笑いながらお楽しみください。

ものがたり

紙屑屋の久六は、裏長屋の浪人朴齋とその娘お文に懇願されて、古い仏像を買い
 つけます。この仏像を蔵屋敷の若侍作左衛門に売ったところ、仏像の腹の中から出て
 きたのは大金五十両！ところが、朴齋も作左衛門も、自分の金ではないから受け
 取れないと言いつ張り、久六は裏長屋と蔵屋敷を、五十両を持たされたまま行ったり
 来たりで、良心の大ピンチ！一方、同じ裏長屋の鼻つまみ者、らくだの馬は、魚屋か
 らまきあげたフグにあたって死んでしまいます。兄貴分の半次は、馬の弔いのためと、
 久六を巻き込み大家の家に乗り込んで、目を覆う大騒ぎ。そんなある日、藩主綱正が
 蔵屋敷の作左衛門を訪ねてきて……。

またもやぶつかる
 武士のプライドと屑屋の良心



可笑しくてちよつぴり苦い、
 江戸の長屋の底抜け大騒動！

- 山田洋次 監修・脚本
- 小野文隆 演出
- 高木康夫 装置
- 桜井真澄 照明
- 柁屋勝彦 音楽
- 柁屋佐之義 音楽
- 柁屋佐之忠 音楽監修
- 中橋耕史 舞台監督



2017年5月11日[木]—22日[月]
 半蔵門 国立劇場大劇場
 開演時間：午前の部11時30分／午後の部16時

	11 木	12 金	13 土	14 日	15 月	16 火	17 水	18 木	19 金	20 土	21 日	22 月
11:30	○	—	○	○	貸切	○	○	○	貸切	○	○	○
16:00	—	○	貸切	貸切	—	—	—	—	—	—	○	—

観劇料金(税込) **好評発売中**
 一等席10,100円 二等席4,200円 三等席2,600円／特等席12,000円

前進座チケット専用 0422(49)0300 (平日・土曜日9:30~18:00)
 前進座ウェブサイト <http://www.zenshinza.com/>

イープラス <http://eplus.jp/> チケットぴあ <http://t.pia.jp/>・各所店舗 CNプレイガイド <http://cncn.jp/>
 国立劇場チケット売場(窓口販売のみ10:00~18:00)
 【割引チケット】障害者割引(車椅子スペースあり)※前進座のみ取扱。詳細お問合せください。
 【同時解説イヤホンガイド】劇場内「イヤホンガイドカウンター」にて。使用料700円・保証金1000円預り
 前進座 〒180-8570 東京都武蔵野市吉祥寺南町3-13-2 制作=楠脇厚子 林健太郎



国立劇場 東京都千代田区隼町4-1 03(3265)7411
 ●地下鉄 半蔵門線(半蔵門駅)1番出口徒歩5分 有楽町線・半蔵門線・南北線
 (永田町駅)4番出口徒歩8分・2番出口徒歩10分 ●都バス 都03(晴海埠頭一
 四谷駅)／宿75(新宿駅西口一河田町一四谷駅前一三宅坂)(三宅坂)徒歩1分
 ●タクシー 東京駅丸の内北口乗り場より10分 四谷駅より5分 ●駐車場完備(有料)

一年の折々にお誘いする、
 芝居と多彩なイベント
前進座友の会 入会受付中
 チケット(先行+割引)販売(ほか特典多数)

【前進座】昭和6年(1931)に若き歌舞伎俳優たちによって創立され、2017年に86周年
 を迎える。戦前戦後の時代から現在に至るまで、都市大劇場、各地小中学校体育館を問
 わず演劇普及に邁進。歌舞伎をレパートリーに持つ貴重な劇団としても評価されています。